

研究成果報告書 (掲載期間 2024. 11. 1-2026. 3. 31)

学術書

- (1) 宮寄靖大他/日本道路協会 編:道路橋示方書(II 鋼部材・鋼上部構造編)・同解説, 耐荷性能に関する部材の設計, 日本道路協会, 2025.

審査学術論文

- (1) 宮寄靖大, 田村洋, 小室雅人, 田中賢太:初期不整が鋼製矩形補剛断面橋脚の繰返し水平耐荷挙動に及ぼす影響に関する解析的検討, 鋼構造論文集, 33 巻, 2026, 129 号, pp. 15-23.
- (2) 宮寄靖大:実験による腐食損傷に伴う溶接組立てされた炭素鋼板の初期不整の変化, 鋼構造年次論文報告集, 33 巻, 2025, pp. 834-844.
- (3) 平川巧都, 杉本悠真, 小野健太, 宮寄靖大:FEM のモデル化手法が横荷重を受ける鋼鈹桁端対傾構部の弾塑性挙動に与える影響, 構造工学論文集, Vol. 71A, 2025, pp. 107-119.
- (4) 渡邊俊輔, 正延徹也, 山崎諒介, 五十嵐友旗, 宮下剛, 宮寄靖大, 澤田守, 小野潔:SUS323L の自由突出板としての耐荷力および弾塑性挙動に関する研究, 土木学会論文集, 81 巻, 2025, 13 号, 24-13540.
- (5) 田村洋, 本多正尚, 小室雅人, 宮寄靖大, 田中賢太:SM570 または SBHS500 を用いた矩形断面鋼製橋脚の地震時非線形挙動に関する解析的検討, 鋼構造年次論文報告集, 32 巻, 2024, pp. 434-447.

学会発表

- (1) 宮寄靖大, 酒井聖矢, 岸祐介:SBHS500 製 I 形断面柱の座屈挙動, 土木学会, 第 80 回土木学会全国大会年次学術講演会, 2025 年 9 月, 熊本.
- (2) 岸祐介, 宮寄靖大, 片山智貴, 東條はづき, 梶原淳生:SBHS500 および SM400 を用いた H 形断面部材の圧縮強度に関する実験的検討, 土木学会, 第 80 回土木学会全国大会年次学術講演会, 2025 年 9 月, 熊本.
- (3) 長岡芽晟, 小室雅人, 田村洋, 宮寄靖大, 田中賢太:SBHS500 を用いた円形断面鋼製橋脚の耐震性能に関する地震応答解析, 土木学会, 第 81 回土木学会北海道支部論文報告集, 2025 年 1 月, 北海道.

科研費採択

- (1) 岸祐介, 宮寄靖大:24K07643, 基盤研究(C), 鋼橋上部工に用いられる H 形断面部材における圧縮強度評価法の高精度化, 2024～.

学外競争的研究資金獲得

- (1) 宮下剛, 小野潔, 宮寄靖大:一般社団法人日本鉄鋼連盟, 2023, 2024 年度鋼構造研究・教育助成事業, 鋼桁ガセット部の耐荷力評価法とステンレス鋼の適用による腐食耐久性向上に関する研究, 2023～2025.
- (2) 宮寄靖大, 岸祐介:一般社団法人日本鉄鋼連盟, 2023, 2024 年度鋼構造研究・教育助成事業, SBHS 製 I 形断面部材に関する初期不整の変動が終局強度に及ぼす影響, 2023～2025.